



抗ウイルス化学療法剤

劇薬、処方箋医薬品^注 薬価基準収載

ヴィキラックス[®] 配合錠

VIEKIRAX[®] オムビタスビル水合物・パリタプレビル水合物・リトナビル配合剤

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量 追加のご案内

謹啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社ならびに弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、抗ウイルス化学療法剤「ヴィキラックス[®] 配合錠」が「セログループ2(ジェノタイプ2)のC型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善」に対して、効能・効果および用法・用量の追加承認を取得いたしましたので、ここに謹んでご案内申し上げます。

現在、わが国のC型肝炎はジェノタイプ1が約7割、ジェノタイプ2が約3割を占めるとされています。本剤は2015年に「セログループ1(ジェノタイプ1)のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善」を効能・効果として承認を受け発売しており、今回の追加承認によって、ヴィキラックス[®]は「国内初のジェノタイプ1とジェノタイプ2に適応を有するインターフェロンフリー治療薬」として、日本のほぼすべてのC型肝炎の患者様にウイルス排除への架け橋となり、貢献できるものと考えております。

—すべては患者さんの笑顔のために—

われわれアッヴィは、最先端の科学、グローバルの組織力と情熱をもちまして、患者様のQOL向上に貢献すべく邁進し、適正使用の推進および情報提供に努めてまいります。

今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2016年9月吉日

アッヴィ合同会社

効能・効果	1. セログループ1(ジェノタイプ1)のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 2. セログループ2(ジェノタイプ2)のC型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善
用法・用量	1. セログループ1(ジェノタイプ1)のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善の場合 通常、成人には1日1回2錠(オムビタスビルとして25mg、パリタプレビルとして150mg及びリトナビルとして100mg)を食後に経口投与し、投与期間は12週間とする。 2. セログループ2(ジェノタイプ2)のC型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善の場合 リバピリンとの併用において、通常、成人には1日1回2錠(オムビタスビルとして25mg、パリタプレビルとして150mg及びリトナビルとして100mg)を食後に経口投与し、投与期間は16週間とする。

下線部追加(詳細につきましては、添付文書をご参照ください)

製造販売元 **アッヴィ合同会社**
東京都港区三田 3-5-27

(資料請求先)
くすり相談室
フリーダイヤル 0120-587-874

2016年9月作成
PP-HCV-JP-0070